



力士や園児たちと交流

寿宝会が運営
豊橋、豊川の施設 笑顔のお年寄りたち

社会福祉法人・寿宝会が運営する豊川、豊橋市内の老人介護福祉施設に25、26日の2日間、大相撲・峰崎部屋（東京都練馬区）の力士た

ちが慰問し、お年寄りらと触れ合った。

26日は豊川市御津町のケアハウス一晃に、幕下の大空樹泳さん（32）と、序二段の光源治晴さん（24）が訪問。近隣にある御津西部保育園（芳賀美子園長）の年長児46人も訪れ、入所している高齢者ら約50人と一緒に交流した。両力士

と子どもたちが相撲対決で楽しんだり、歌を合唱する園児らの姿を、お年寄りらはうれしそうに見ていた。

今年で16年目を迎える交流行事で、名古屋場所が終わったばかりのこの時期に合わせて実施された。

園児らとハイタッチする大空さんと光源治さん、ケアハウス一晃で

プレゼントした寿宝会の小川正博さんは「利用者は力士やお子さんから特別なパワーをもらえる。相撲が好きな方も多い

ので、皆さん表情がニコニコしている」と笑顔。大空も「子どもたちはかわいくて元気をもらった。お年寄りはこれまで国のために頑張ってきたので、今度は僕たちが励みになりました」と話した。

（由本裕貴）

出典

東愛知新聞「力士や園児たちと交流」

2016年7月27日付朝刊、1面